

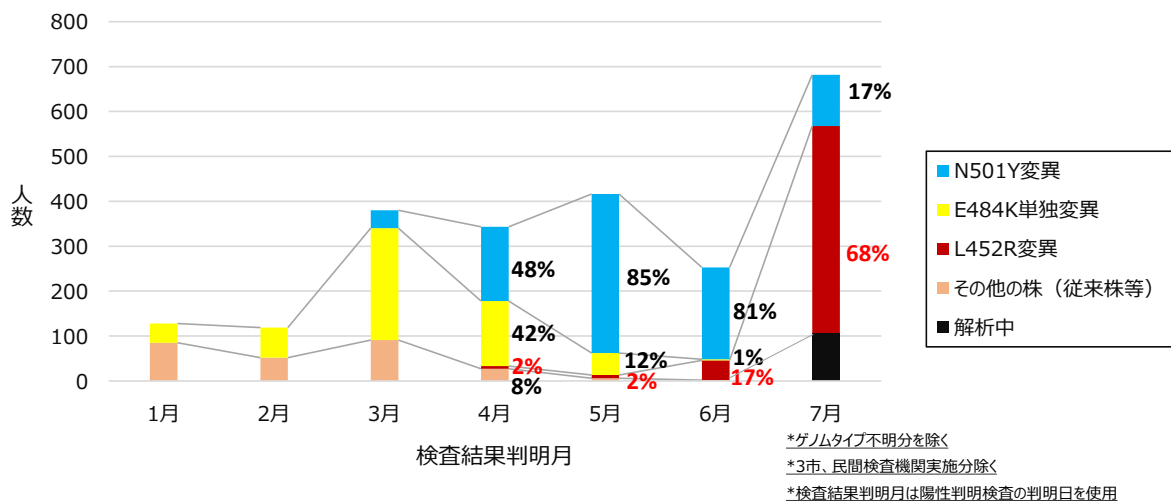
千葉県の新型コロナウイルス変異状況について

2021年8月6日

新型コロナウイルスの県衛生研究所把握分の検体（県衛生研究所で保健所等から収集した検体）において、7月はN501Y変異陽性（アルファ株、ベータ株、ガンマ株を含む）検体が114検体/682検体（17%）、L452R変異陽性（デルタ株等を含む）検体が461検体/682検体（68%）確認されました。（2021年8月4日時点）

前月の6月と比較するとN501Y変異陽性の割合は81%→17%で大幅に減少し、L452R変異陽性の割合は17%→68%で大幅に増加となっています。また、E484K単独変異株（R.1等）、その他の株（従来株等）は現時点において7月分の検体中からは確認されていません。

【月別】2021年1月～7月のCOVID-19陽性検体の変異状況の推移(N=2321*)



【月別】2021年1月～8月4日までに結果が判明したCOVID-19陽性検体の変異状況と割合

検査結果判明月	N501Y変異		E484K単独変異		L452R変異		その他の株 (従来株等)		解析中	合計
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
1月			43	34%			85	66%		128
2月			67	56%			52	44%		119
3月	40	11%	249	66%			91	24%		380
4月	165	48%	145	42%	6	2%	27	8%		343
5月	354	85%	49	12%	7	2%	6	1%		416
6月	205	81%	2	1%	44	17%	2	1%		253
7月	114	17%			461	68%			107	682
合計	878	38%	555	24%	518	22%	263	11%	107*	2321

*107検体は全てL452R変異陰性

■直近（7月）のN501Y・L452R変異陽性検体のゲノムタイプの状況（2021年8月4日時点）

N501Y変異陽性検体の株の内訳：ゲノム判明分（114検体）は全てアルファ株でした

L452R変異陽性検体の株の内訳：ゲノム判明分（124検体）は全てデルタ株でした（その他変異陽性検体は解析中、解析不能、判定不能検体）